



GOOD DESIGN AWARD 2019年度受賞

プロの運動指導員、看護師資格を持ったコンシェルジュを中心に
「健康維持・増進」を全力でサポートする
賃貸型シニアレジデンス「オウカス」のウェルネスプログラムが、
2019年のグッドデザイン賞を受賞しました。

80代からのカラダ改善 -オウカス・ウェルネスプログラム-

明るい人生100年時代は、 シニアの健康づくりから！

オウカスでは、「健康維持・増進」を目的とした運動プログラムをはじめ、
カラダとココロの健康を見つめた各種サービスを提供。

また、気軽に運動できる場を地域に一部開放するなど、これまでの常識を覆す
全く新しいサービス付き高齢者向け住宅を目指しています。

ニッポンのシニア世代の主な心配事

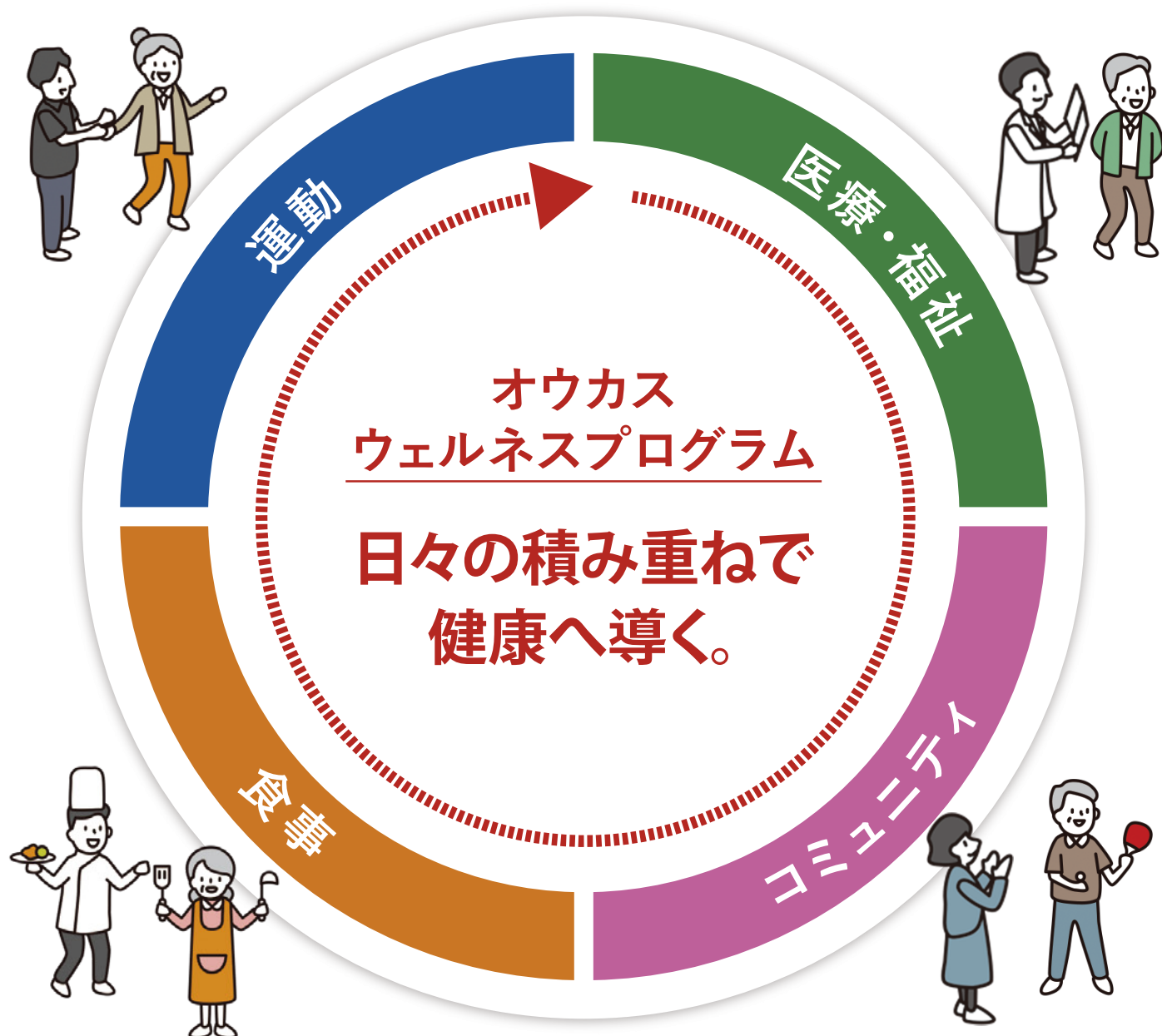
- 趣味や知識を共有できる友人を増やしたい
- 独居で相談できる人がいない…
- 健康や病気への不安がある…
- 運動する機会が少ない…



「オウカス・ウェルネスプログラム」で 日々の生活をサポート。

プロの運動指導員、看護師資格を持ったコンシェルジュ、管理栄養士、生活相談員との連携により、日々の運動や活動、栄養バランスのとれた食事、誰かがいつも見守ってくれているサービスや地域の医療機関との提携など、入居者一人ひとりの生活に寄り添いサポートしています。

オウカス・ウェルネスプログラムとは？



運動

一人ひとりに合わせた
運動プログラムをご提供。

- 定期的なカラダチェック
- 個別運動プログラム提供
- 運動による機能改善



医療

日常から将来にわたる、
医療体制と見守りサービス。



- 医療機関と連携
- 予防医療から救急までサポート
- 日々の生活・健康相談

コミュニティ

映画鑑賞会や卓球、カラオケイベント、
小旅行などイベント企画から
サークル活動のサポートまで。



食事

管理栄養士のもと、
バランスの取れた季節感のある
温かいお食事をご提供。



健康な人生100年時代が
見えてきたぞ!!

これから老後を
楽しんじゃうわよ!!



審査員からの評価コメント

虚弱状態から要支援、要介護への流れは高齢社会にとって

「解明されているにもかかわらず理解されにくい事実」である。

すでにフレイル予防の重要性は証明され、関係者によってその認識を

広げる努力が繰り返されているが、当事者にはあまり響いてない。

独自の運動プログラムによって、楽しくフレイル予防ができるように

なると、健康で長生きできる高齢者が増えていくことだろう。

これからの時代に求められる無形のデザインだといえよう。

※掲載のイラストはイメージイラストです。